

なりわい けい 生業景デザイン研究所



所長 大沼 正寛 (ライフデザイン学部 生活デザイン学科 教授)

地域の資源や環境を活かして価値を生み出す「^{じわざ}地技」を再評価し、個々の動きを結びつけながら発展・継承させ、地域固有の美しい景観醸成につなげることを目標としている。このため、地技を用いた生業がおりなす地域固有の景観を「^{なりわいけい}生業景」と名づけ、多くの事例を蒐集して、建築・工芸・民俗・生活学などの観点からそのアーキテクチャ（形成構造や育成手法）を考察し、実践的なデザイン研究を進める。

研究キーワード

- 生業 ● 生業景 ● デザイン ● 地技 ● コアトリエ ● 地域 ● 資源 ● 環境 ● 衣食住
- 建築 ● アーキテクチャ ● 多世代 ● 共創 ● ものづくり ● 農山漁村

研究内容

- 生業研究(産業・生活文化)
- 地域遺産の活用保全プロジェクト
- 景観研究(建築・地域環境)
- とうほく地技カタログ&マップ



奥に鳥海山を臨む飛鳥港・鱈の水揚げ風景



陸前地方の広域文化的景観を活用保全する「スレート千軒講」

この地に向かう生業は先駆。
この地で育てる生業景は文化。

